

### 3 - 21 南伊豆放射基線の測定

#### Measurement of Radial Base-Line Net at South Izu

静岡大学・東大地震研究所  
 (災害科学研究班)  
 University of Shizuoka,  
 Earthquake Research Institute,  
 University of Tokyo

南伊豆の青野村を中心とする5方向の放射基線が、1973年国土地理院によって設定された。この基線の形および三角点(端点)を第1図に示した。第1回の測定は、ジオディメーター8型を使い、国土地理院が1973年2月に行った。

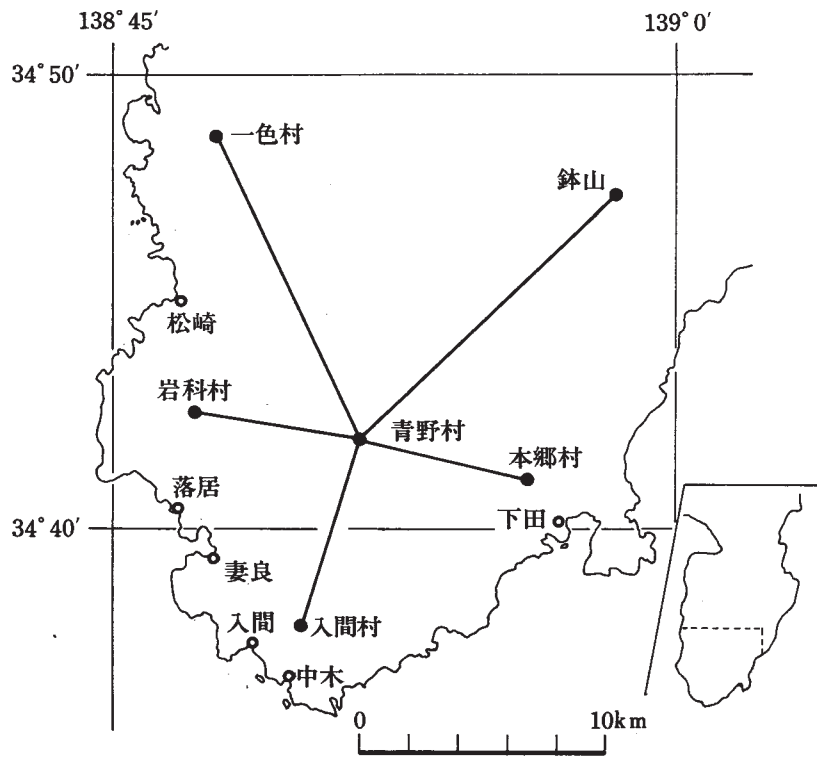
今回の伊豆半島沖地震の後、地震による水平地殻変動を調査する目的で、静岡大学および東大地震研究所の編成した災害科学研究班によって、地震研究所のジオディメーター8型を使って、基線の再測が試みられた。天候障害のために、入間村および岩科村の2方向のみの測定に終わったが、その結果および前回との比較による基線の長さの変化を第1表に示した。標準偏差(平均値の)大きさから見て、今回得られた変化は有意であると思われる。なお器械定数の検定のため、国土地理院の三方原基線(都田-堀谷間)での測定を行ったが、その差は+6mmであり、地震研究所のジオディメーター8型による測定には、この器差を補正した。(檀原)

第1表 1974年の測定結果および変動

Table 1 Result of measurement in 1974, and movement.

測 線	青野村 — 入間村	青野村 — 岩科村
方 向	279° 10'	196° 30'
Feb. 7, 1973	7941.823m	6676.958 m
June 19, 1974	7941.887 ± 0.003	6676.906 ± 0.002
差	+ 0.064	- 0.052
変 動 率	$8.1 \times 10^{-6}$	$-7.8 \times 10^{-6}$

(注) 測定値の±は平均値の標準偏差である。



第 1 図 南伊豆放射基線

Fig. 1 Radial base-line net at South Izu.